



岐阜県を主な活動拠点に活躍する松浦さん



## 仲間とクラリネット奏でる

響楽団には約100人が所属。8月11日に愛知県芸術劇場(名古屋市中区)で公演予定の「創立70周年記念演奏会」に向け、練習に一段と力が入る。

このほか、大学時代の恩師・故朝田健氏が立ち上げたクラリネットアンサンブル「ジ・アンサンブル・クラリネット」に昨年から所属する。15人程度の仲間とともに、月2回の練習や2年に1回の演奏会に参加する。

母校の有志で毎年ソロ公演も開く。ピアノやトランペットなど多彩な演奏者が集まり、コンサートのテーマに合わせて、それぞれが思い思いの曲を奏でる。

松浦さんは「仲間と意見を交わして曲を作り上げていくのが楽しい」と、演奏を通じて人々に音楽の素晴らしさを伝えられるよう、多くの人と交流する考えだ。

愛知医療学院短期大学(清須市一場5-19)の松浦智美さん(40)は、統括管理部IR・情報課に勤務する。学生の成績などのデータ収集・分析、施設・設備の管理を担当している。職員として学生のサポートに尽力する一方、プライベートルではクラリネット奏者の顔を見せる。松浦さんは中学、高校で吹奏楽部、大学ではオーケストラ部に所属し、27年間クラリネット演奏のキャリアを持つ。15年ほど前から岐阜県交響楽団(岐阜市)で演奏している。毎週土曜に練習し、年3回の自主公演と依頼演奏を行う。交

愛知医療学院短期大学  
統括管理部IR・情報課



## 松浦 智美さん (まつしゅり・ともみ)

「将来は自分がメインでリサイタルを企画し、プログラム作曲『クラリネットソナタ』などを演奏したい」と夢を抱く。日頃から自宅やカラオケボックスで練習し、毎年名古屋市中で開かれる「クラリネットソロ・アンサンブルコンテスト」(クラリネット協会クラリネット協会・名古屋主催)での入賞を目指している。